ICHIKASHI PRIDE

柏市立柏高等学校
校長通信
第１号
令和３年４月30日

２０２１年度のあなたは何をする？理想の自分を思い描いて

新しい年度が始まって１ヶ月近くが過ぎようとしています。みなさん、ご機嫌いかがですか？　新２，３年生は、新しいクラス、新しい先生方、新しい学習科目などにはもう慣れてきた頃でしょう。新１年生は、授業や部活動も本格的になってきました。校外研修ではイチカシイズムを身につけてきたと思います。少しずつ高校生活に慣れてきたところでしょうか。

さて、ここで、始業式や入学式で生徒諸君に伝えたことについて、もう一度確認しておきたいと思います。大きく分けて次の２つのことをみなさんにお願いしました。

１「夢」をもち、そのための「目標」を立てよ。

２　本校の「校訓」を実践する生徒であれ。

まず、「夢」と「目標」について。

『人生の中に「夢」があるのではなく、「夢」が人生をつくっていくのだ』という言葉あります。つまり、「こうしたい」「こうなりたい」という「夢」があるからこそ、それを追求することで人生はつくられていくということです。「夢」や「目標」もなく、ただ漫然と日々を送っていては有意義な人生を送ることはできないということでしょう。

自分の「夢」を思い描く時、大切なこと･･･それは「どうせ自分には無理」と考えてしまうのではなく、「どうしたら自分にはできるだろうか」と考えることです。その上で、「手の届く目標を立てて、１つクリアしたらまた次の手の届く目標を立てる」を繰り返すのです。「手の届く目標」は具体的でなければなりません。「何を、いつまでに、どのようにして」を明確にしましょう。「目標の達成」を計画的に進めるためにも「手帳」をぜひ活用しましょう。みなさん、「手帳」の最初のページ「年間目標」には、今年の自分の「目標」はすでに書き込んでありますか？

２０２１年度の最後に自分はどういう人間でありたいか、何ができる人間になっていたいのか、そしてそのことを実現するためにこの１年間で具体的に何をすべきなのかをしっかりと書き込んでおいてください。

つぎに、「校訓の実践」について。

今年度から各ＨＲ教室に校訓を掲示してもらいました。言うまでもなく本校の校訓は「清くやさしく　より高く」です。この素晴らしい校訓をしっかりと実践する生徒であってください。

「清く」とは、純真な心をもつこと。正しく、誠実に生きること。嘘やごまかしはしない。誠実に正しいことをきちんと行う人間であれ、ということです。

「やさしく」とは、互いの違いを認め、相手を思いやること。周囲の人に感謝すること。思いやりと感謝の心をもって行動する人間であれ、ということです。

「より高く」とは、目標を掲げ、自分を高めるために挑戦し続けること。夢をもち、自分を信じ、挑戦し続ける人間であれ、ということです。

自分の日々の行動や考え方は、校訓に照らしてどうなのか。イチカシ生としてのプライドが保たれているのか。その指針として「校訓」を胸に刻んでほしいと思います。

Keep studying, practice hard, polish your skills, and NEVER give up on your dreams!